



村上調剤用電子天びん

国家検定付UL型 取扱説明書

UL-300K/UL-305KD

安全上のご注意 (お使いになる前に必ずお読みください)



警告

誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う
可能性が想定される内容を示しています。



- 不安定な場所で使用しないでください。

落ちた場合けがの原因になります。

- 引火しやすいものは計量しないでください。

また引火しやすいものの側での計量作業はしないでください。

爆発する危険があります。



- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電やけがをする恐れがあります。



- 天びんを改造したり、修理、部品交換をしないでください。

火災、感電やけがの原因となります。



注意

誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性や
物的傷害の発生が想定される内容を示しています。



- 湿気の多い場所や、屋外で使用しないでください。
この天びんは非防水です。火災、感電の原因となります。
-



- 交流 100V以外では使用しないでください。
火災や感電の原因になります。
 - 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
火災や感電の原因になります。
 - 電源プラグは確実に最後までコンセントに差し込んでください。
ショートや発火の恐れがあります。
 - 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電やショート、発火の恐れがあります。
 - 電源プラグに金属片やゴミ、水分を付着させないでください。
感電やショート、発火の恐れがあります。
 - 異常を感じたときは、使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて、修理を依頼してください。
感電や発火の恐れがあります。
-



- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。
 - 電源プラグを抜くときは電源コードを持たないで必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショート、発火の恐れがあります。
-

目次

安全上のご注意	3
1 仕様	6
2 使用区域について	7
3 各部の名称	8
4 測定準備	9
5 測定方法	10
6 防塵皿の手入れ方法	11
7 吊り下げ計量装置の使用方法 (下皿式天びんとしての使用方法)	12
8 故障かな?と思ったら	13
製品保証について	14

1 仕様

型名	UL-300K	UL-305KD
ひょう量	300g	300g
目量 最小表示)	0.1g	0.05g(1～100g)/0.1g(100～300g)
使用範囲	2～300g	1～300g
最大風袋量	300g	100g
皿	φ 120mm 非磁性18-8ステンレススチール製	
表示方式	蛍光表示 FLD) 字高15mm	
電源	AC100V 50/60Hz 4VA	
使用温度範囲	-5℃～35℃	
概略外形寸法	187(W)x268(D)x180(H)mm	
重量	約1.6kg	

(本仕様は改良のため予告なく変更することがあります)

2 使用区域について

使用区域	使用地域
1 区	北海道（釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷支庁管内、留萌支庁管内、網走支庁管内、根室支庁管内、釧路支庁管内）
2 区	北海道（札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩支庁管内、後志支庁管内、上川支庁管内、空知支庁管内）
3 区	北海道（函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、渡島支庁管内、桧山支庁管内、胆振支庁管内、日高支庁管内、十勝支庁管内）
4 区	青森県
5 区	岩手県、秋田県
6 区	宮城県、山形県
7 区	福島県、茨城県、新潟県
8 区	栃木県、富山県、石川県
9 区	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県
10 区	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県
11 区	東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
12 区	熊本県、宮崎県
13 区	鹿児島県（名瀬市、大島郡を除く）
14 区	東京都（小笠原支庁管内に限る）
15 区	鹿児島県（名瀬市、大島郡に限る）
16 区	沖縄県

本器は国家検定合格品ですので取り引き証明に使用できますが、計量法により使用区域についての制限があります。本体右側面の銘板表記が上記表に適合しているか確認の上ご使用ください。

上記表と異なる地域で使用される場合は、お買上店または弊社までご連絡ください。使用区域が異なったままの状態では使用できません。

3 各部の名称

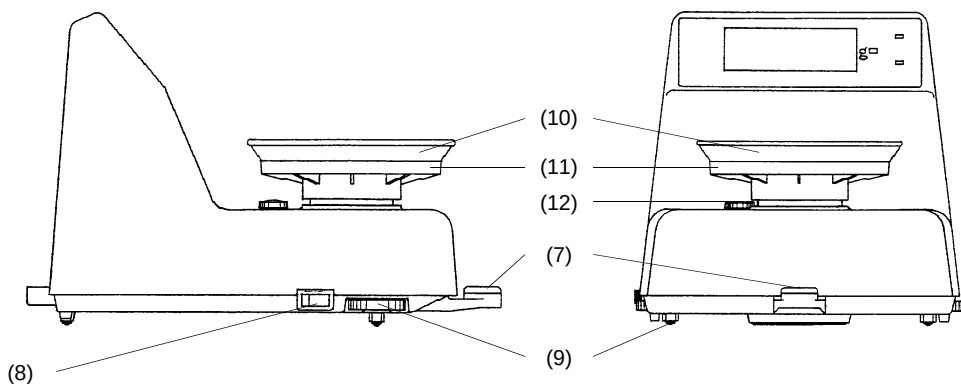


図1 外観図

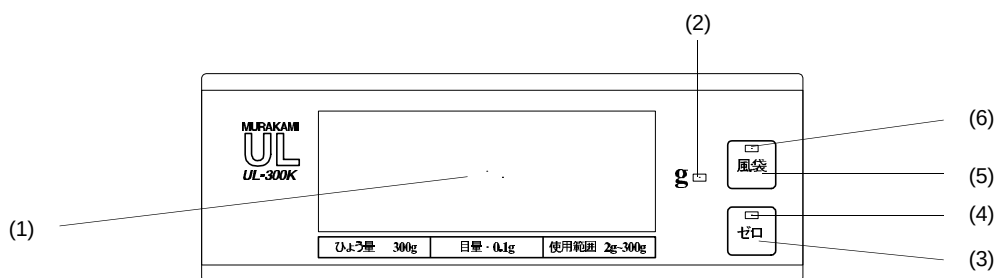


図2 前面パネル 図はUL- 300K

- | | |
|--|----------------|
| (1) 表示窓 | (6) 風袋ランプ |
| (2) 安定ランプ | (7) 水平器 |
| (3)  キー | (8) 電源スイッチ |
| (4) ゼロ点ランプ | (9) 水平調節脚 |
| (5)  キー | (10) 皿 |
| | (11) 皿受け |
| | (12) 本体ケース止めネジ |

4 測定準備

梱包の内容を確認してください。

天びん本体	1
皿	1
皿受け	1
取扱説明書	1 (本書)
保証登録はがき	1 (ユーザーサポートに必要ですので必ずご返送ください)

本器は電子式高精度天びんですから、温度変化、湿気、振動、風などの影響が少ない安定した場所で水平に設置してお使いください。また外来電源ノイズや強力な電波、磁気、静電気などにもご注意ください。

(4-1)

梱包箱から本体と皿(10)、皿受け(11)を取り出し、本体に皿受け(11)、皿(10)の順に取り付けます。

(4-2)

水平器(7)の気泡が中央にくるように左右の水平調節脚(9)を回して、本体を水平に設置してください。

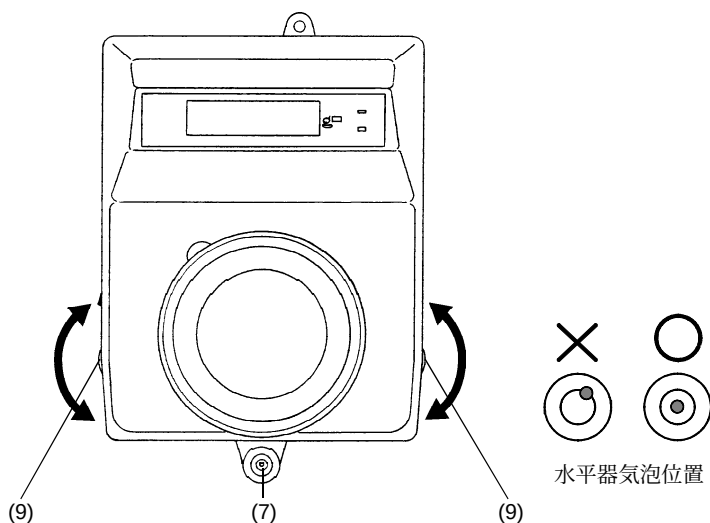


図3 水平の調整



- 不安定な場所で使用しないでください。
- 湿気の多い場所や、屋外で使用しないでください。

5 測定方法

以下の説明文中表示値はUL-300Kの場合を示します。

5-1)

電源プラグをコンセントに差し込み、皿(10)の上に何ものせずに電源スイッチ(8)を入れます。

5-2)

表示窓(1)に **8.8.8.8.8** が表れ、ランプ全部が一瞬点灯します。しばらくして表示は、

0.0 となり安定ランプ(2)とゼロ点ランプ(4)だけが点灯します。

より正しい計量をするには、この状態で15分以上放置した後、測定をすることをお勧めします。

5-3)

被測定物を皿(10)に静かにのせて安定ランプ(2)が点灯したときの表示値が被測定物の重量を表します。被測定物の重量がひょう量を超えると、測定できないことを表す **Err 4** が表示されます。

安定ランプ(2)の点灯は表示値が安定したことを知らせ、ゼロ点ランプ(4)の点灯は天びんがゼロ点であることを知らせます。

5-4)

薬包紙などの風袋を用いて計量するときは、風袋

を皿(10)にのせ、表示が安定してから  キー(5)を押してください。表示が **0.0** になると

同時に風袋ランプ(6)が点灯して、風袋引きされていることを知らせます。

本器はひょう量内風袋引き方式ですから、風袋引きを使用されますとその分だけひょう量は少なくなります。

5-5)

風袋引きの解除は、風袋を皿(10)の上から取り除きゼロ点ランプ(4)が点灯していることを確認してから

 キー(5)を押してください。風袋引きが解除され風袋ランプ(6)が消灯します。

上記の操作で風袋を取り除いてもゼロ点ランプ(4)が点灯しない場合は、天びんのゼロ点に変化しています。もう一度皿(10)の上に何もの

もないことを確認してから  キー(3)を押してゼロ点の再設定を行ってください。ゼロ点の設定により風袋引きも同時に解除されます。



- 引火しやすいものは計量しないでください。
- また引火しやすいものの側での計量作業はしないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 交流100V以外では使用しないでください。
- 電源プラグは確実に最後までコンセントに差し込んでください。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

6 防塵皿の手入れ方法

本体ケース内側に取り付けられた防塵皿(15)は水滴や粉塵の本体内部への侵入を防ぐ働きをしますが、長期間そのままご使用になられますと防塵皿(15)に溜った粉塵等のため誤差を生じることがあります。このようなときは以下の手順で防塵皿(15)の掃除をしてください。

6-1)
電源プラグをコンセントから抜いてください。

6-2)
本体より皿(10)、皿受け(11)を外します。

6-3)
本体ケース止めネジ(12)をゆるめ、本体ケースを外します。

6-4)
皿受け台(16)から防塵皿(15)を外して掃除をします。

6-5)
取り外したときと逆の手順で本体ケース、皿受け(11)、皿(10)を取り付けます。

正しい計量を行うには、定期的に防塵皿(15)を掃除されることをお勧めします。

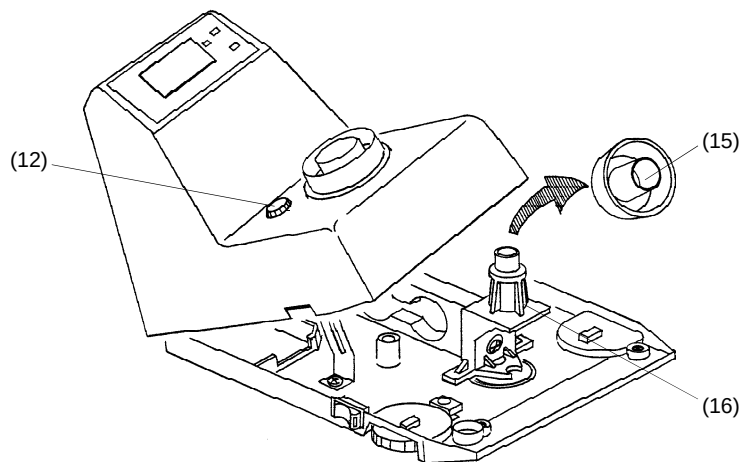


図4 防塵皿の手入れ



- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを持たないで必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

7 吊り下げ計量装置の使用方法 (下皿式天びんとしての使用方法)

7-1)

本体底面のゴムキャップを取り外し、内蔵された吊り下げ計量用フックに吊り棒あるいは吊り皿のようなものを掛けてお使いください。(吊り棒、吊り皿は弊社でもオプションとして用意しております。)

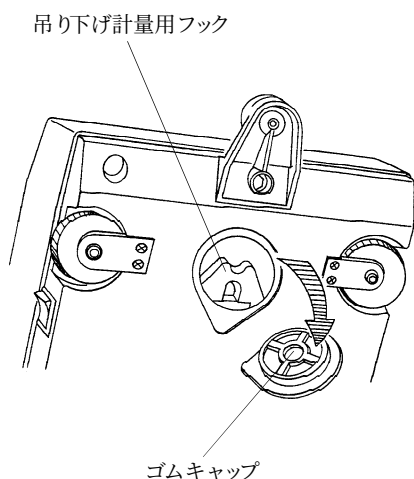


図5 ゴムキャップの取り外し

7-2)

吊り棒あるいは吊り皿を使用したとき、これらの重量は風袋引きにより表示をゼロに設定してお使いください。

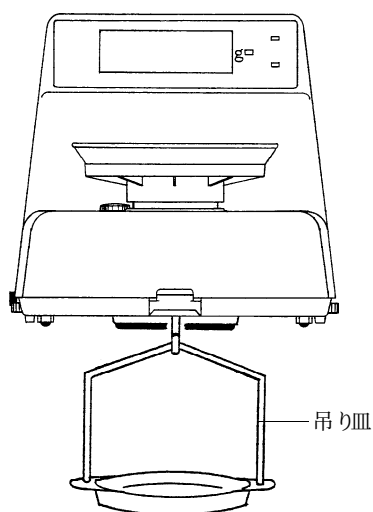
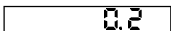
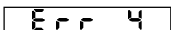


図6 吊り下げ計量装置使用例



- 不安定な場所で使用しないでください。
- 湿気の多い場所や、屋外で使用しないでください。

8 故障かな？と思ったら

表示と症状	原因	処置
 電源を入れても何も表示しない	電源コードが接続されていない	電源コードを正しく接続する
 電源を入れても上記表示のままである	皿ののせ忘れ	付属の皿をのせる
	皿に何か接触している	接触物を取り除く
 電源を入れて上記表示から  になるまでの時間が異常に長い	風、振動等が本体に影響している	風、振動等の影響のない安定した場所に本体を設置する
 電源を入れると上記表示となった	皿の上に品物をのせたまま電源を入れた	品物を取り除いて電源を入れ直す
	付属の皿以外の皿を使用している	付属の皿を使用し、それ以外の皿は風袋引きでゼロを設定する
 表示値がちらつく	風、振動等が本体に影響している	風、振動等の影響のない安定した場所に本体を設置する
 表示値が正しく出ない	本体が水平に設置されていない	本体を水平に設置する
	防塵皿に粉塵等が溜っている	防塵皿を掃除する
 品物をのせると上記表示となった	品物の重量がひょう量を超えている	品物を取り除く

表中表示値はUL- 300Kの場合を示します)

上記以外の症状については、弊社またはお買上店にご連絡ください。そのとき型名、器物番号（本体右側面の銘板に表記されています）、購入年月日、故障の症状（できるだけ詳しく）をお知らせください。

製品保証について

このたびは、本器をご購入くださりましてありがとうございます。

当社は、本器に対して1年間の製品保証をいたしております。保証期間中に当社の責により故障を生じた場合は、その修理または部品の交換を無料でいたします。（確実なサポートをするために保証登録はがきは必ずご返送ください。）

ただし、次に該当する故障の場合はこの対象から除外させていただきます。

- 1) 誤ったお取り扱いによる故障または損傷
- 2) 当社以外で、修理や改造をした場合
- 3) 故障の原因が本器以外の理由による場合
- 4) 落下、衝撃など不注意の事故、保存上の不備によるもの
- 5) 高温多湿、腐食性ガス、振動など過酷な環境条件の中でお使いになった場合
- 6) 火災、地震、洪水などの天災により生じた故障または損傷
- 7) 製品納品後の移動および輸送により生じた故障または損傷
- 8) 消耗品およびこれに準ずる部品の交換

万一故障が生じた場合は、お買上店または弊社までご連絡ください。

〒535-0005 大阪市旭区赤川2丁目10番31号

株式会社 村上衡器製作所

URL: <http://www.murakami-koki.co.jp/>

TEL: 06 6928-7571 代 FAX: 06 6928-1099